

輸入差止件数が前年より増加

(令和4年の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況)

沖縄地区税関は、令和4年の偽ブランド品等の知的財産侵害物品の差止状況をまとめましたのでお知らせします。

全体：輸入差止件数は138件、差止点数は924点

- 輸入差止件数は138件で、前年と比べて12.2%増加、輸入差止点数は924点で、前年と比べて16.5%減少しました。

仕出国（地域）別：中国が引き続き最大の仕出国

- 仕出国（地域）別の輸入差止件数では、中国が全体の77.5%（107件）を占めました。
- 輸入差止点数でも中国が全体の62.7%（579点）で最多数を占めています。
- 沖縄地区税関が知的財産侵害物品の輸入差止実績の公表を始めた平成22年以降、中国が件数、点数ともに最大の仕出国になっています。

品目別：靴類、衣類、バッグ類が6年連続で差止件数の3大品目
令和4年は3大品目が差止件数・点数ともに全体の8割を占める

- 輸入差止件数が多かったのは、靴類、衣類、バッグ類で全体の85.3%（145件）を占め、平成29年以降、輸入差止件数の3大品目となりました。
- 輸入差止点数が最も多かったのは衣類、次にバッグ類、3位は靴類で全体の82.7%（764点）を占めました。

(注)「輸入差止件数」は、税関が差止めた知的財産侵害物品が含まれていた輸入申告又は郵便物の数です。

「輸入差止点数」は、税関が差止めた知的財産侵害物品の点数です。

例えば、1件の輸入申告又は郵便物に、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、「1件20点」として計上しています。

【お問い合わせ先】 沖縄地区税関 業務部 知的財産調査官

TEL：098-894-6706

※ 模倣品の水際取締りが強化されました。

通販サイトなどで購入した模倣品が、海外の事業者から送付される場合には、個人使用目的であっても輸入できなくなりました。



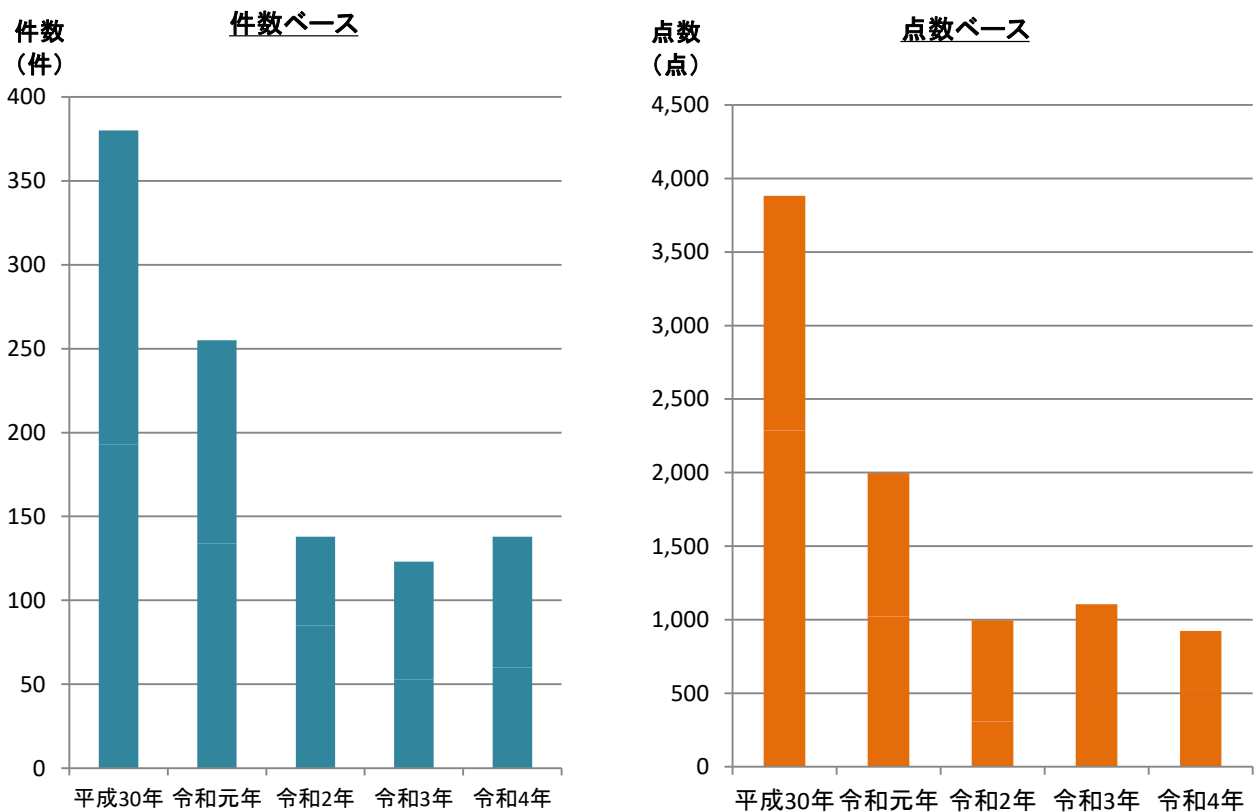
令和4年沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況(詳細)

- 輸入差止件数は、138件（前年比12.2%増）でした。
- 輸入差止点数は、924点（前年比16.5%減）でした。

(注) 「輸入差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。

「輸入差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。例えば、1件の輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

知的財産侵害物品の輸入差止実績の推移



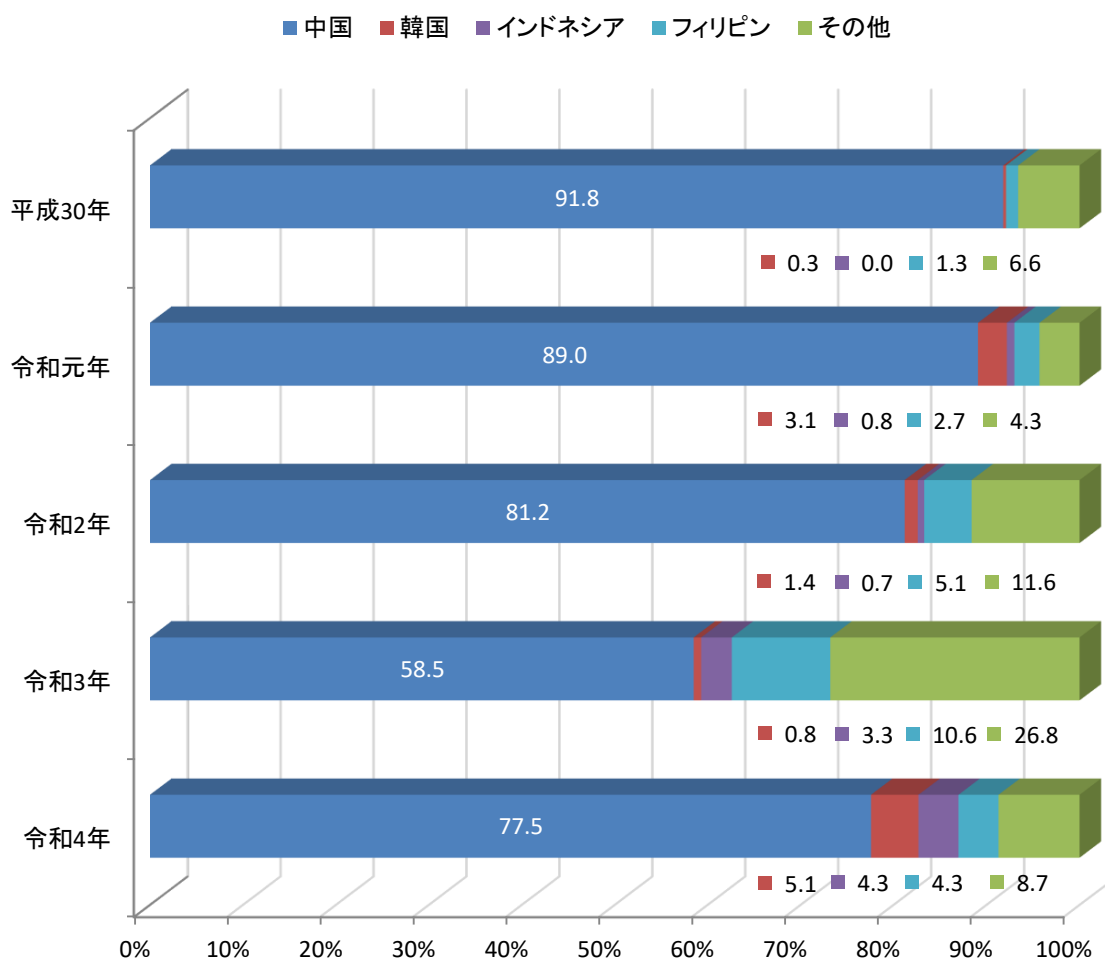
(注) 令和元年とは、平成31年1月から令和元年12月を示します。

○ 仕出国(地域)別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、中国を仕出しとするものが107件（構成比77.5%、前年比48.6%増）で、引き続き高水準にあります。次いで韓国が7件（同5.1%、同600.0%増）でした。
- 輸入差止点数は、中国を仕出しとするものが579点（構成比62.7%、前年比5.9%減）、次いでタイが120点（同13.0%、同566.7%増）、韓国が70点（同7.6%、同6900.0%増）同数で台湾が70点（同7.6%、同133.3%増）でした。
- 件数、点数ともに中国を仕出しとするものの構成比が依然として高くなっています。

仕出国別(中国・韓国・インドネシア・フィリピン・その他)輸入差止件数構成比の推移

枠内の数字は構成比(%)

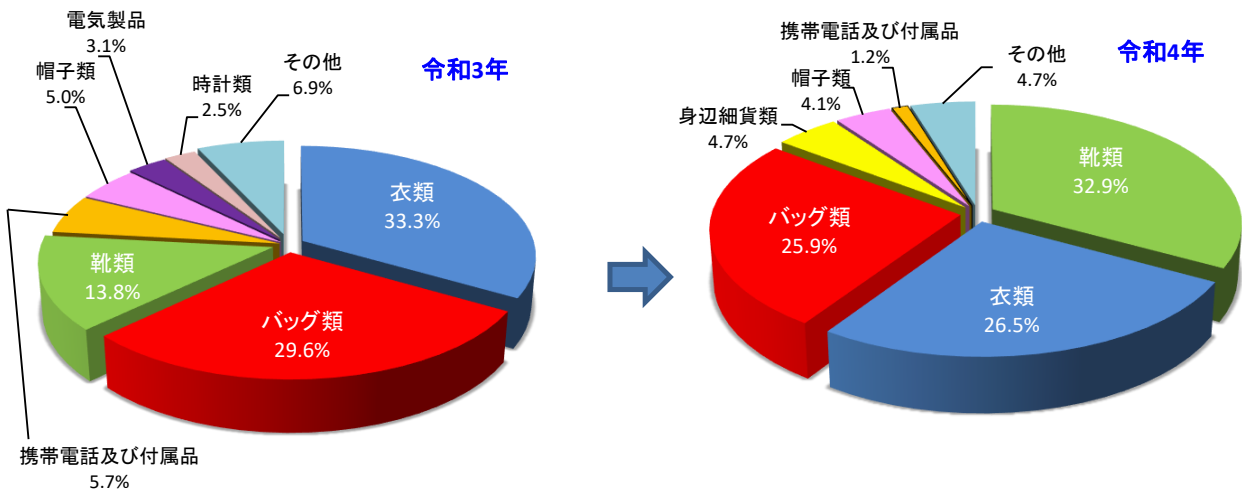


(注)構成比の合計は、四捨五入の関係で100%とならない場合があります。

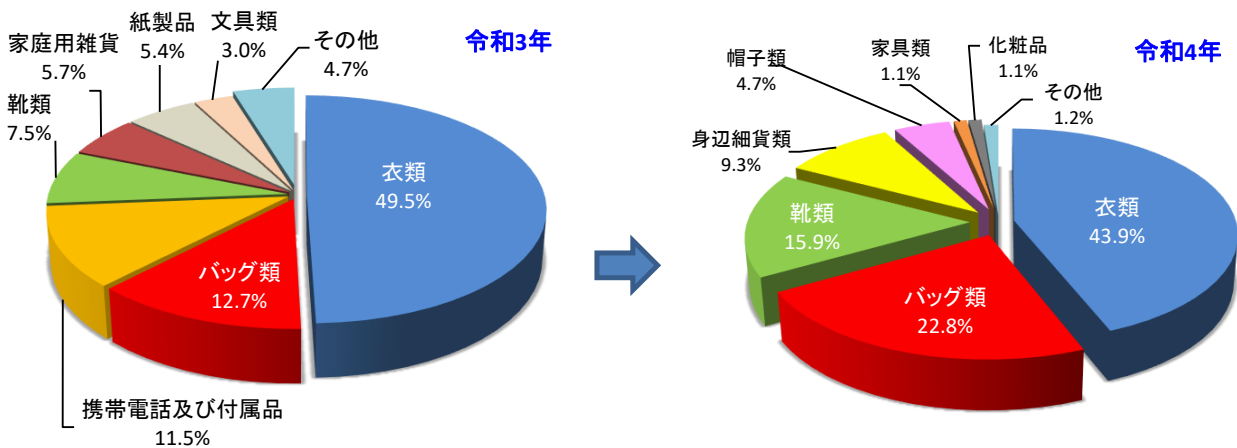
○ 品目別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、靴類が56件（構成比32.9%、前年比154.5%増）と最も多く、次いで衣類が45件（同26.5%、同15.1%減）、バッグ類が44件（同25.9%、同6.4%減）でした。
- 輸入差止点数は、衣類が406点（構成比43.9%、前年比25.9%減）と最も多く、次いでバッグ類が211点（同22.8%、同50.7%増）、靴類が147点（同15.9%、同77.1%増）でした。

品目別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



品目別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)

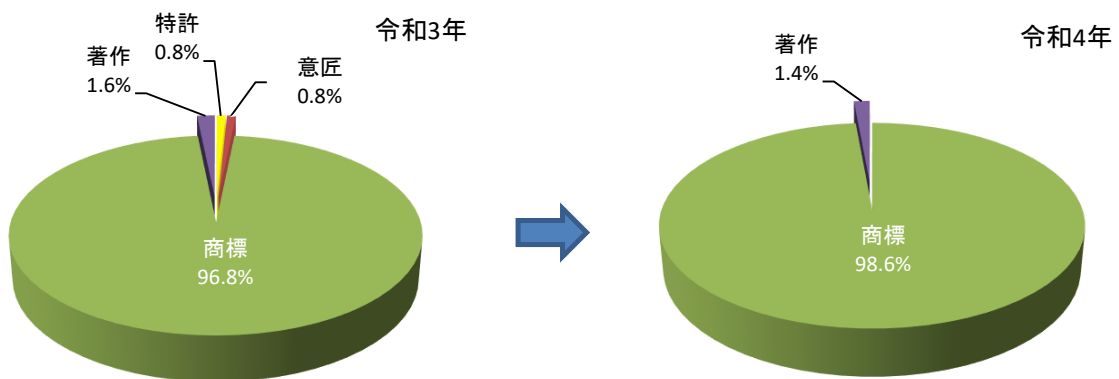


(注) 構成比の合計は、四捨五入の関係で100%とならない場合があります。

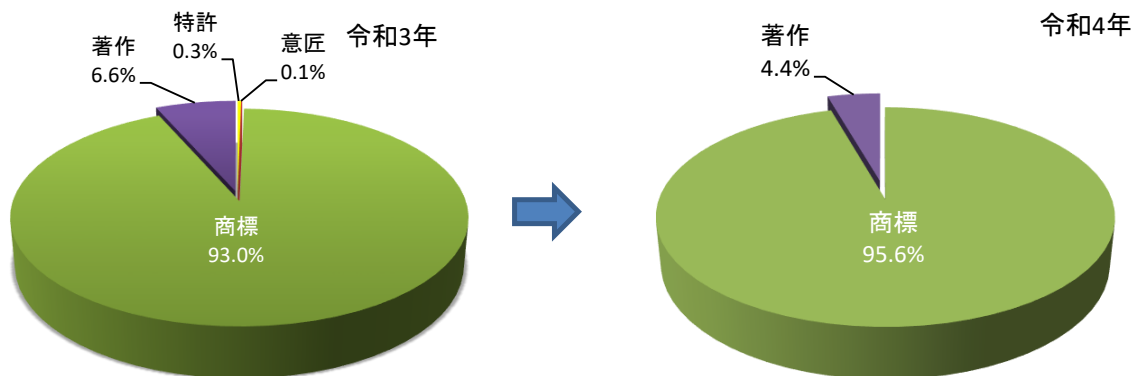
○ 知的財産別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、偽ブランド品などの商標権侵害物品が138件（構成比98.6%、前年比15.0%増）と、全体のほとんどを占め、次いで偽キャラクターグッズなどの著作権侵害物品が2件（同1.4%、同増減なし）でした。
- 輸入差止点数については、商標権侵害物品が883点（構成比95.6%、前年比14.2%減）と最多で、次いで著作権侵害物品が41点（同4.4%、同43.8%減）でした。

知的財産別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



知的財産別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



(注1) 構成比の合計は、四捨五入の関係で100%とならない場合があります。

(注2) 各権利で保護されているものは、例えば以下のものです。

商標権: 商標法に基づき商標登録された文字、図形等の「ロゴマークやブランド名」

著作権: 創作されたキャラクターや音楽CD等の「著作物」

意匠権: 意匠法に基づき意匠登録された物品の形状、模様等の「デザイン」

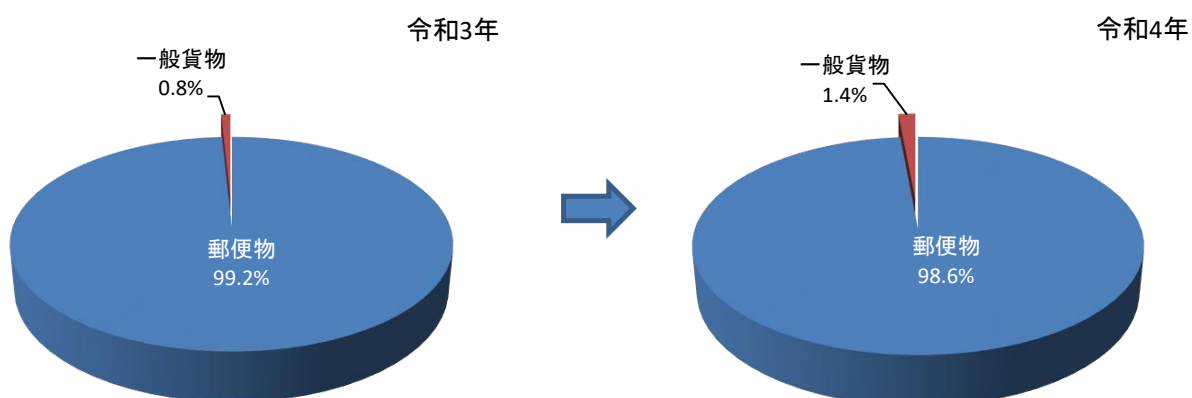
特許権: 特許法に基づき特許登録された「発明」

税関では、各権利を侵害するものを輸入してはならない貨物として、取締りを行っています。

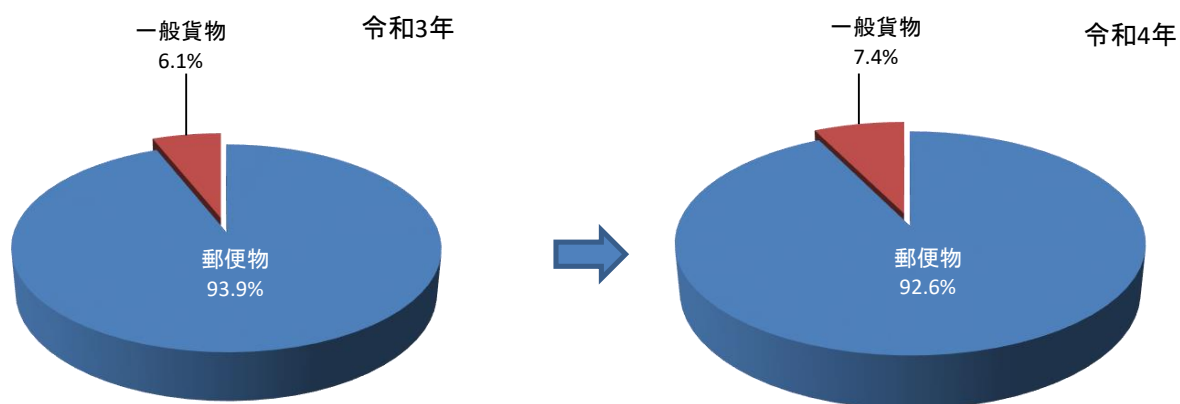
○ 輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、郵便物が136件（構成比98.6%、前年比11.5%増）と全体のほとんどを占めており、一般貨物が2件（同1.4%、同100.0%増）でした。
- 輸入差止点数は、郵便物が856点（構成比92.6%、前年比17.6%減）と最多で、一般貨物が68点（同7.4%、同1.5%増）でした。

輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



(注) 構成比の合計は、四捨五入の関係で100%とならない場合があります。

令和4年の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況 (資料)

1. 仕出国(地域)別輸入差止実績(件数)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	前年比	構成比
中国	349	227	112	72	107	148.6%	77.5%
韓国	1	8	2	1	7	700.0%	5.1%
インドネシア	0	2	1	4	6	150.0%	4.3%
フィリピン	5	7	7	13	6	46.2%	4.3%
カンボジア	1	0	0	0	3	全増	2.2%
ベトナム	5	3	5	14	3	21.4%	2.2%
台湾	9	0	2	4	3	75.0%	2.2%
タイ	0	3	1	2	2	100.0%	1.4%
米国	5	4	6	0	1	全増	0.7%
インド	0	0	0	6	0	全減	0.0%
香港	3	0	2	3	0	全減	0.0%
シンガポール	1	0	0	2	0	全減	0.0%
アラブ首長国連邦	0	1	0	1	0	全減	0.0%
その他	1	0	0	1	0	全減	0.0%
合計	380	255	138	123	138	112.2%	100.0%

(注1) 令和元年とは、平成31年1月から令和元年12月を示します。

(注2) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注3) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

2. 仕出国(地域)別輸入差止実績(点数)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	前年比	構成比
中国	2,221	1,473	479	615	579	94.1%	62.7%
タイ	0	19	36	18	120	666.7%	13.0%
韓国	57	166	2	1	70	7000.0%	7.6%
台湾	1,097	0	61	30	70	233.3%	7.6%
フィリピン	11	36	37	165	38	23.0%	4.1%
インドネシア	0	35	1	23	23	100.0%	2.5%
米国	33	230	181	0	12	全増	1.3%
ベトナム	20	37	187	142	7	4.9%	0.8%
カンボジア	1	0	0	0	5	全増	0.5%
香港	229	0	12	69	0	全減	0.0%
シンガポール	205	0	0	22	0	全減	0.0%
インド	0	0	0	11	0	全減	0.0%
アラブ首長国連邦	0	1	0	8	0	全減	0.0%
その他	8	0	0	2	0	全減	0.0%
合計	3,882	1,997	996	1,106	924	83.5%	100.0%

(注1) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

3. 品目別輸入差止実績(件数)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	前年比	構成比
靴類	124	49	33	22	56	254.5%	32.9%
衣類	67	70	34	53	45	84.9%	26.5%
バッグ類	71	69	42	47	44	93.6%	25.9%
身辺細貨類	10	3	1	2	8	400.0%	4.7%
帽子類	14	8	15	8	7	87.5%	4.1%
携帯電話及び付属品	28	18	7	9	2	22.2%	1.2%
時計類	19	10	13	4	1	25.0%	0.6%
バッグ類付属品	0	0	0	0	1	全増	0.6%
ベルト類	2	6	3	1	1	100.0%	0.6%
家具類	0	0	0	0	1	全増	0.6%
化粧品	0	0	0	0	1	全増	0.6%
紙製品	0	1	1	1	1	100.0%	0.6%
上記以外の品目	61	43	11	12	2	16.7%	1.2%
電気製品	3	0	0	5	0	全減	0.0%
家庭用雑貨	3	2	0	3	0	全減	0.0%
文具類	0	0	0	2	0	全減	0.0%
眼鏡類及び付属品	18	6	6	1	0	全減	0.0%
コンピュータ製品	12	5	0	1	0	全減	0.0%
布製品	7	6	0	0	0	-	0.0%
CD、DVD類	5	4	0	0	0	-	0.0%
衣類付属品	2	4	0	0	0	-	0.0%
キーホルダー類	3	2	0	0	0	-	0.0%
運動用具	0	3	1	0	0	-	0.0%
玩具類	0	3	0	0	0	-	0.0%
その他	8	8	4	0	2	全増	1.2%
合計	380	255	138	123	138	112.2%	100%

(注1)1事案で複数の品目を含んだものがある場合、それぞれに計上するため、品目ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。

なお、構成比は品目ごとの件数の合計(のべ件数)をもとに算出しています。

(注2)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

4. 品目別輸入差止実績(点数)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	前年比	構成比
衣類	479	391	309	548	406	74.1%	43.9%
バッグ類	244	109	67	140	211	150.7%	22.8%
靴類	142	288	124	83	147	177.1%	15.9%
身辺細貨類	51	52	1	10	86	860.0%	9.3%
帽子類	54	24	25	25	43	172.0%	4.7%
家具類	0	0	0	0	10	全増	1.1%
化粧品	0	0	0	0	10	全増	1.1%
携帯電話及び付属品	110	219	7	127	3	2.4%	0.3%
紙製品	0	1	50	60	2	3.3%	0.2%
バッグ類付属品	0	0	0	0	1	全増	0.1%
ベルト類	2	6	6	1	1	100.0%	0.1%
上記以外の品目	2,800	907	407	112	4	3.6%	0.4%
時計類	22	10	13	4	1	25.0%	0.1%
家庭用雑貨	10	6	0	63	0	全減	0.0%
文具類	0	0	0	33	0	全減	0.0%
電気製品	301	0	0	10	0	全減	0.0%
眼鏡類及び付属品	18	7	41	1	0	全減	0.0%
コンピュータ製品	20	7	0	1	0	全減	0.0%
運動用具	0	3	13	0	0	-	0.0%
玩具類	0	234	0	0	0	-	0.0%
医薬品	0	119	0	0	0	-	0.0%
CD、DVD類	281	58	0	0	0	-	0.0%
布製品	55	22	0	0	0	-	0.0%
衣類付属品	23	12	0	0	0	-	0.0%
その他	2,070	429	340	0	3	全増	0.3%
合計	3,882	1,997	996	1,106	924	83.5%	100.0%

(注1)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

5. 知的財産別輸入差止実績

上段:件数
下段:点数

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	前年比	構成比
特許権	0	0	1	1	0	全減	0.0%
	0	0	124	3	0	全減	0.0%
実用新案権	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
意匠権	2	0	0	1	0	全減	0.0%
	300	0	0	1	0	全減	0.0%
商標権	370	248	136	120	138	115.0%	98.6%
	2,030	1,605	863	1,029	883	85.8%	95.6%
著作権	14	8	1	2	2	100.0%	1.4%
	1,552	392	9	73	41	56.2%	4.4%
著作隣接権	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
育成者権	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
不正競争防止法	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
合 計	380	255	138	123	138	112.2%	100.0%
	3,882	1,997	996	1,106	924	83.5%	100.0%

(注1) 1件の事案で複数の知的財産侵害に当たる場合があります。その為、知的財産ごとの点数とその合計は一致しますが、口
知的財産ごとの差止件数とその合計は一致しません。なお、構成比は権利ごとの数の合計(のべ数)を基に算出しています。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

(注3) 各権利で保護されているものは、例えば以下のものです。

特許権: 特許法に基づき特許登録された「発明」

意匠権: 意匠法に基づき意匠登録された物品の形状、模様等の「デザイン」

商標権: 商標法に基づき商標登録された文字、図形等の「ロゴマークやブランド名」

著作権: 創作されたキャラクターや音楽CD等の「著作物」

6. 輸送形態別輸入差止実績

上段:件数
下段:点数

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	前年 同期比	構成比
郵便物	359	252	137	122	136	111.5%	98.6%
	2,120	1,720	872	1,039	856	82.4%	92.6%
一般貨物	21	3	1	1	2	200.0%	1.4%
	1,762	277	124	67	68	101.5%	7.4%
合 計	380	255	138	123	138	112.2%	100.0%
	3,882	1,997	996	1,106	924	83.5%	100.0%

(注1) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

沖縄地区税関で輸入を差止めた侵害物品の例

< 令和4年差止め品目 >

①Tシャツ (商標権)



②パーカー (商標権)



③ハンドバッグ (商標権)



④財布 (商標権)



⑤サンダル (商標権)



⑥スニーカー (商標権)



⑦肘掛椅子 (商標権)



⑧Tシャツ (著作権)



商標権：商標法に基づき商標登録された文字、図形等の「ロゴマークやブランド名」
著作権：創作されたキャラクターや音楽CD等の「著作物」（著作権法で保護）